データ項目ID		データ項目	グループ			データ型	桁数	コード	繰り返し	データ出力条件	項目定義	項目説明	実装類型
			名称	主キー	外部キー								
015	00253	期別	徴収（換価）猶予期別情報	○	○	X	2	016-007		必須	賦課税の場合、期別または月別		◎
015	00254	申告履歴番号	徴収（換価）猶予期別情報	○	○	9	8			必須	法人住民税において、事業年度内の課税申告（申告書、見込納付）を時系列に付番した番号	・古いものから昇順でカウントアップ ・法人住民税でない場合は、0を設定すること	◎
015	00255	事業年度番号	徴収（換価）猶予期別情報	○	○	9	8			必須	グループ間の紐付けに用いる番号	・設定値はアプリケーションの規定によることとする（連番、事業年度開始日 等） ・法人住民税でない場合は、0を設定すること	◎
015	01481	申請年月日	徴収（換価）猶予期別情報	○	○	DATE	10			必須	徴収（換価）猶予に係る申請書を受領した日付	職権による猶予の場合は、起案年月日と同日を管理すること	◎
015	01482	最新フラグ	徴収（換価）猶予期別情報			X	1			必須	当該データが最新かどうかを現すフラグ（0：最新ではない、1：最新である）		◎
015	00246	指定都市_行政区等コード	徴収（換価）猶予期別情報			X	12	999		任意	自治体ごとに定める任意の行政範囲を示すコード	・各自治体固有のコード利用を想定 ・総合支所等、任意の行政範囲を示すコード ・指定都市以外は標準オプション機能	◎
015	00256	宛名番号	徴収（換価）猶予期別情報		○	X	15			必須	個人(法人を含む)を識別する番号		◎
015	00257	申告区分	徴収（換価）猶予期別情報			X	2	011-017		条件付き必須	法人住民税の申告の種類	※※01500251が07の場合	◎
015	00258	事業年度開始日	徴収（換価）猶予期別情報			DATE	10			条件付き必須	課税対象となった事業年度の開始年月日	※※01500251が07の場合	◎
015	00259	事業年度終了日	徴収（換価）猶予期別情報			DATE	10			条件付き必須	課税対象となった事業年度の終了年月日	※※01500251が07の場合	◎
015	00260	納期限	徴収（換価）猶予期別情報			DATE	10			必須	各期別における納期限		◎
015	00261	猶予金額_本税	徴収（換価）猶予期別情報			9	11			必須	該当の期別において滞納処分等を行った本税の処分金額		◎
015	00262	猶予金額_延滞金	徴収（換価）猶予期別情報			9	8			必須	該当の期別において滞納処分等を行った確定延滞金処分金額		◎
015	00263	猶予金額_督促手数料	徴収（換価）猶予期別情報			9	8			任意	該当の期別において滞納処分等を行った督促手数料処分金額		○
015	00264	猶予金額_法人住民税内訳_均等割額	徴収（換価）猶予期別情報			9	11			任意	該当の期別において滞納処分等を行った法人住民税均等割額（本税調定額の内訳）に対する処分金額		◎
015	00265	猶予金額_法人住民税内訳_法人税割額	徴収（換価）猶予期別情報			9	11			任意	該当の期別において滞納処分等を行った法人税割額（本税調定額の内訳）に対する処分金額		◎
015	01483	削除フラグ	徴収（換価）猶予期別情報			X	1			必須	当該データが削除されたかどうかを現すフラグ（0：未削除、1：削除済）		◎
015	00266	操作者ID	徴収（換価）猶予期別情報			X	10			必須	操作者を一意に識別するコード		◎
015	00267	操作年月日	徴収（換価）猶予期別情報			DATE	10			必須	操作を行った年月日		◎